

株式会社ストライク

2026 年 7 月 13 日

ストライクの M&A プラットフォーム「SMART」がリニューアル

“M&A 担当者のための”ナレッジメディア「SMART M&A ナレッジ」も始動

～ 確かな決断に近づくための総合 M&A プラットフォームへ進化 ～



株式会社ストライク（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：金田 和也、以下「ストライク」）は、2026 年 7 月 11 日（土）、事業承継・M&A プラットフォーム「SMART（スマート）」をリニューアルし、“M&A 担当者の意思決定支援プラットフォーム”へと進化させました。あわせて、M&A を検討・推進する担当者に向けたナレッジメディア「SMART M&A ナレッジ」を創刊したことをお知らせします。

■背景と目的：M&A 担当者が直面する「最初の壁」

「SMART」は、ストライクが運営する M&A プラットフォームです。1998 年に、国内初の M&A 仲介市場「SMART(Strike M&A Rapid Trading system)」としてインターネット上に開設され、以来、M&A における最適なマッチングをサポートしてきました。

近年、事業承継や成長戦略の選択肢として、M&A を検討する企業は増えています。タナベコンサルティングの「2025 年度 M&A の取り組みに関する企業アンケート調査」の調査によれば、上場企業の過半数で

「M&A の専門人材を配置している」と回答するなど、成長企業において、M&A とその担当者の重要性はかつてないほど高まっています。

一方で、特に初めて M&A を検討する企業やその担当者にとって、最初の壁となるのは、単に案件を探すことだけではありません。買収判断に必要な情報を集め、事業・財務・人材面の論点や、期待できるシナジー、想定されるリスクを整理し、社内で検討できる形に落とし込むことが求められます。検討が具体化する前の情報収集段階で、何から確認すべきか分からず、足踏みしてしまうケースも少なくありません。

こうした課題に応えるため、ストライクは SMART をリニューアルし、“M&A 担当者の意思決定支援プラットフォーム”へと進化させました。

■ 主な特長・ポイント

特長①：M&A 担当者向けナレッジメディア「SMART M&A ナレッジ」創刊

“M&A 担当者のための”ナレッジメディア「SMART M&A ナレッジ」を新たに創刊しました。M&A の基礎知識、業界ごとの市場環境や M&A 動向、シナジーやリスクの考え方、デューデリジェンス（DD）や PMI を見据えた準備など、M&A 担当者が一歩ずつ確かな決断に近づくための実務情報を継続的にお届けします。

特長②：29 年以上の実績に裏付けられた信頼性

ストライクの 29 年以上の M&A 仲介サービスと 3,600 件を超える成約案件から得た知見を活かし、現場で本当に必要とされる情報をお届けします。

特長③：専門家による業界分析レポートをラインナップ

今後は、ストライクグループにて M&A 戦略の立案コンサルティング機能を担う株式会社ストライク・ストラテジックコンサルティング（STSC）による「業界分析レポート」シリーズなどの配信を予定しています。更新情報は、ストライクの公式 note pro「STRIKE+」で SMART マガジンをフォローすることでタイムリーに受け取れます。

▶ STRIKE+（SMART マガジンフォローはこちら）<https://pr.strike.co.jp/>

■ 概要

サービス名	M&A プラットフォーム「SMART」
提供開始日	1998 年提供開始、2026 年 7 月リニューアル
対象	経営者、M&A 実務担当者
URL	https://www.strike.co.jp/smart/

■ リニューアル記念企画：特別対談「SMART の原点をたどる」



オープン記念
特別対談

M&A市場
SMART

資金ゼロ、人脈ゼロ。

上場企業の原点は
「二千円のHTML本」だった。

ストライク創業者と語る、 ゼロイチのプロダクト開発



リニューアル記念企画として、株式会社ストライクグループ 代表取締役社長の荒井 邦彦と、CraftStadium を運営する株式会社 CoPalette の CEO の山本 新氏による特別対談を掲載します。

テーマは「SMART の原点」。約 30 年前のストライク創業期に、荒井が自ら HTML を学び、初代 SMART を制作したエピソードから、M&A 情報をインターネット上で扱う難しさ、匿名性と有用性のバランス、情報設計の考え方、プロダクトを届けるセールスの重要性までを語ります。

▼「ストライク創業者と語る、ゼロイチのプロダクト開発」

<https://www.strike.co.jp/knowledge/000-start-with-zero>

■ 新プロダクトロゴについて

今回のリニューアルでは、株式会社ライトライトならびにハザマデザイン合同会社の裕勇氏にご協力いただき、Web サイトデザインならびにロゴデザインを刷新しました。新たなプロダクトロゴには、SMART が目指す「確かな決断に近づくための総合 M&A プラットフォーム」という想いを込めています。



- ・株式会社ライトライト

株式会社 **ライトライト**

「事業承継をオープンに。」を掲げ、事業承継マッチングプラットフォーム「relay（リレイ）」を運営する企業です。事業を譲りたい事業者の情報をウェブ上で公開し、想いや背景を含めて発信する「オープンネーム型」の事業承継を通じて、地域の飲食店、小売店、宿泊業、製造業など、スモールビジネスの承継を支援しています。

▼ ライトライト URL

<https://light-right.jp/>

- ・ハザマデザイン合同会社

hazama design

和歌山県橋本市の里山にスタジオを構えるデザイン事務所です。印刷物、ウェブサイト、プロダクト、出版など領域を横断しながら、多様なデザインを手がけています。里山材のリサーチプロジェクト「材林」、セルフパブリッシング・レーベル「between in between」、出版レーベル「道音舎」を展開し、地域の素材や文化を起点にしたものづくりに取り組んでいます。

▼ハザマデザイン URL

<https://www.hazama-design.com/>

【今後のラインナップ予告】

今後は、ストライクグループにて M&A 戦略の立案コンサルティング機能を担う株式会社ストライク・ストラテジックコンサルティング（STSC）（リンク: <https://www.strike.co.jp/stsc/>）による「業界分析レポート」シリーズなどの配信を予定しています。更新情報は、ストライクの公式 note pro「STRIKE+」で SMART マガジンフォローすることでタイムリーに受け取っていただけます。

 STRIKE+（SMART マガジンフォローはこちら）

■ 本件に関するお問い合わせ先

会社名	株式会社ストライク
事業内容	M&A の仲介
代表者	代表取締役社長 金田 和也
担当	広報部（株式会社ストライクグループ）大畑
TEL	03-6848-0101
E-mail	info@strike.co.jp



会社概要：株式会社ストライクグループ

会社名	株式会社ストライクグループ
上場市場	東京証券取引所プライム市場上場（証券コード：6196）
所在地	東京都千代田区大手町一丁目 2 番 1 号 三井物産ビル 15 階
設立	1997 年 7 月
資本金	8 億 2,374 万円
代表者	代表取締役社長 荒井 邦彦
事業内容	M&A の支援（M&A 仲介、M&A プラットフォーム「SMART」の運営、企業価値評価・向上に関するコンサルティング等）
URL	https://www.strike.co.jp/group/